

project 2 組織等の枠を越えた連携による
切れ目のない支援

切れ目のない支援って？

幼稚園、小学校、中学校などの学校同士のつながり(縦の連携)や、医療や福祉などの関係機関との協力(横の連携)を深め、子どもたちを継続的に支えるしくみのことです。

何で必要なの？

枠にとらわれず、様々な組織が協力し合うことで、より一人ひとりに合った支援を行うことができるからです。

「切れ目のない支援」を実現するための
3つの柱と4つの方向性

一人ひとりに応じた支援を行うために、取組における3つの柱と、4つの方向性をもとに、切れ目のない支援の実現に向けて取組を進めます。



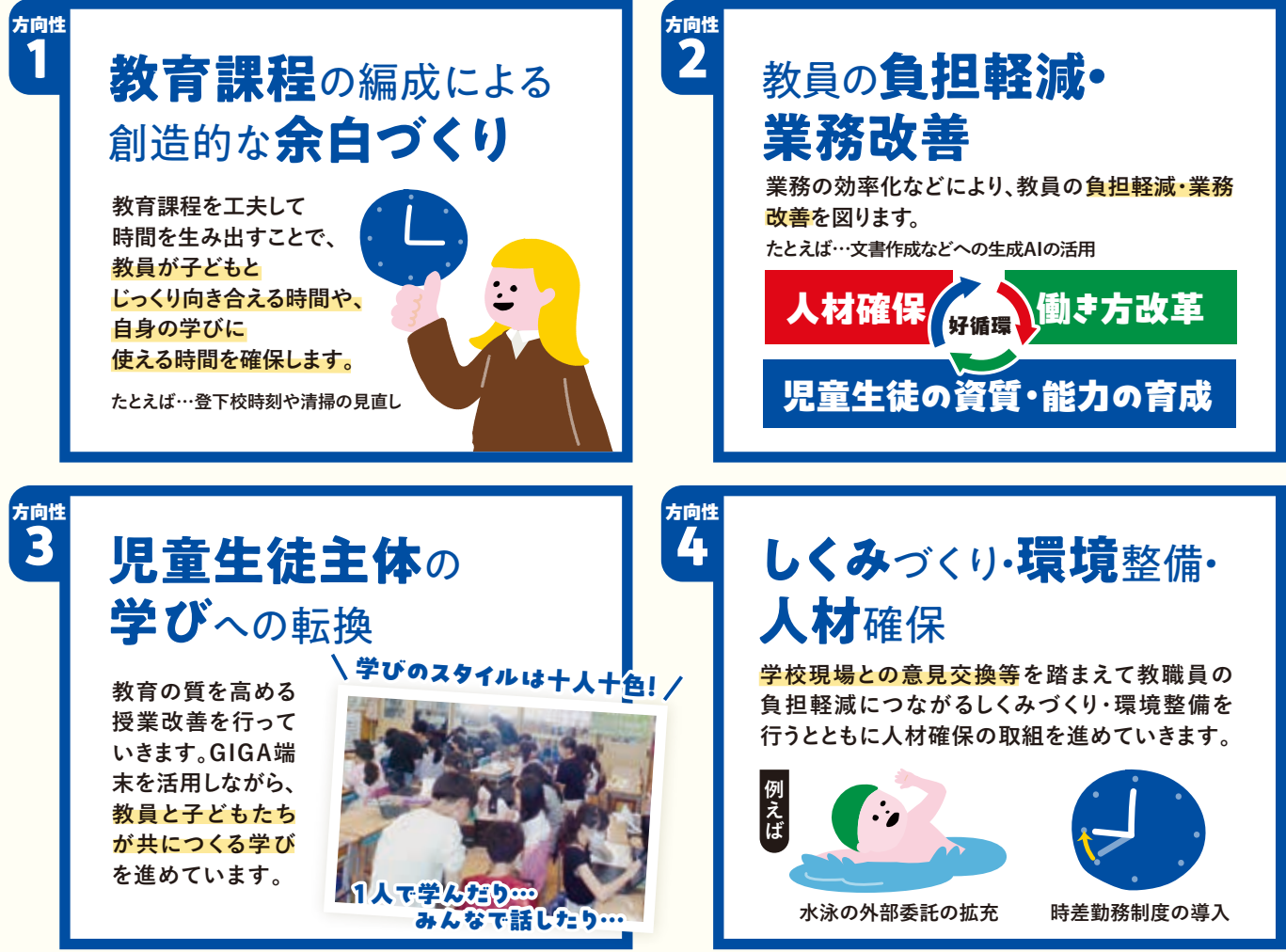
project 3 教職員が
働きやすい環境づくり

何で必要なの？

教職員の長時間勤務や教員不足は、全国的な課題となっており、本市でも例外ではありません。そのため、教職員が無理なく働ける環境を整えることが、学校の魅力を高め、子どもたちへのより良い教育につながると思っています。

「働きやすい環境」をつくるための取組

学校現場と教育委員会との意見交換により得たアイデアやこれまでの取組をもとに、「4つの対応の方向性」に整理し、実施します。



●業務改善等実践校の取組を拡充していきます！

業務改善等実践校とは、民間ノウハウを活用して業務改善等に関する校内ワークショップを実施する学校であり、令和7(2025)年度は、23校で取り組みました。

令和8年度
(2026)
43校

令和10年度
(2028)
83校

…全ての
市立学校へ

令和11(2029)年度まで並行して「未来を育む学校サポートプログラム(第3次教職員の働き方・仕事の進め方改革の方針)」の取組を実施します。